

2006年6月28日

業界最高の吸込仕事率(\*1) 650W(サイクロン方式)、670W(紙パック方式)を実現  
新開発サイクロン方式と紙パック方式のクリーナー「パワースター」を発売  
強力パワーが5倍長持ち(\*2)し、集じん部やヘッドの手入れが容易

日立アプライアンス株式会社(取締役社長:石津 尚澄)は、高速回転型のファンモーターと改良した自動除じん機構などで、高い吸引力と持続力を実現するとともに、集じん部や吸口の使い勝手を改良した新サイクロン方式クリーナー「パワースター」CV-SK シリーズを7月10日から、紙パック方式クリーナー「パワースター」CV-PK シリーズを8月1日から発売します。

耐久性に優れた日立独自の高速回転型のファンモーターと、集じん部など空気流路の最適化設計により、新サイクロン方式のCV-SK20は吸込仕事率650W、紙パック方式のCV-PK10は670Wと、それぞれ業界最高の吸込仕事率を達成しました。

新サイクロン方式は、吸引風が集じん部の「立体フィルター」内部に発生させる旋回流により、ごみと空気を強力に分離する集じん方式です。集めたごみは、ワンタッチで飛び出す「ごみダッシュ」により簡単に捨てられます。「立体フィルター」内部にティッシュペーパーをセットすると、ちりの舞い上がりを抑えてより清潔に捨てることができます。また、「洗えるHEPAクリーンダストフィルター」は、洗うたびに吸引力が復活し、8年経っても強力パワーが持続(\*3)します。

さらに、両方式とも、コード式の自動除じん機構を進化させ、集じん部の複数箇所を振動させて詰まったちりを落とす「ブルッとエンジン」により、強い吸引力が約5倍長持ちします。

新開発の吸口(パワーヘッド:モーター駆動回転ブラシ付き)は、「からまん機能」を新たに採用し、糸くずや髪の毛がからみにくい構造です(CV-SK8を除く)。さらに、ワンタッチで回転ブラシが着脱できる新機構を搭載し、手入れも容易です。

衛生面では、消臭とアレル物質(ダニ・スギ花粉など)への対応を強化した「ナノテク・スーパーアレルオフ衛生(除菌(\*4)・消臭)システム」により、捕集したごみのおいの消臭効果を高めました。また、25種類のアレル物質の活動を抑制します(CV-SK20・SK10・PK10)。

#### 型式および発売日

型式(吸口形式)	集じん方式	本体希望小売価格	発売日	月産台数
CV-SK20(パワーヘッド)	新サイクロン方式	オープン価格	7月10日	5,000台
CV-SK10(パワーヘッド)	新サイクロン方式	オープン価格	7月10日	10,000台
CV-SK9(パワーヘッド)	新サイクロン方式	オープン価格	7月10日	10,000台
CV-SK8(エアーヘッド)	新サイクロン方式	オープン価格	7月10日	20,000台
CV-PK10(パワーヘッド)	紙パック方式	オープン価格	8月1日	8,000台
CV-PK9(パワーヘッド)	紙パック方式	オープン価格	8月1日	15,000台

- ( \* 1 ) 2006年6月28日現在。サイクロン方式の一般家庭用床移動型クリーナーにおいて ( CV-SK20 )、一般家庭用床移動型クリーナーにおいて ( CV-PK10 )、CV-SK20は、立体フィルター内部にティッシュペーパーをセットして使用した場合、吸込仕事率は10W程度下がります。
- ( \* 2 ) 新サイクロン方式は、当社コード式自動除じん機構未採用従来機種 CV-SG10 ( 2003年モデル ) との比較。紙パック方式は、当社従来機種 CV-WB8 ( 1999年モデル ) との比較。当社試験ごみによる試験結果。結果は条件により異なります。
- ( \* 3 ) 立体フィルター内部に、ティッシュペーパーをセットして使用し、掃除ごとにごみ捨てを行い、ダストフィルターのごみ捨て ( 1ヶ月に2回 ) と水洗い ( 半年に1回 ) を行った場合。当社試験ごみによる試験結果。結果は条件により異なります。
- ( \* 4 ) 試験依頼先 : ( 財 ) 北里環境科学センター 試験方法 : 菌を含む気流の除菌 除菌の方法 : ろ過方式

## 需要動向と開発の背景

2006年度の家庭用クリーナーの総需要は、約585万台 ( 前年比100% ) と堅調な推移が見込まれます。サイクロン方式は、引き続き安定し、紙パック方式は、増加傾向にあります ( 日立調べ )。

当社の調査では、クリーナーに対するニーズは、両方式ともに強い吸引力がトップですが、改善すべき点では、サイクロン方式の手入れの煩雑さと、ごみ捨て時のほこりの舞い上がりが見込まれています。また、吸口の回転ブラシへの糸くずなどの絡み付きの解消も求められていることが分かりました。そこで今回、吸引力を中心に、使い勝手の良さや、手入れのしやすさにこだわった商品を開発しました。

## 主な仕様

型式	CV-SK20	CV-SK10	CV-SK9	CV-SK8	CV-PK10	CV-PK9
集じん方式	新サイクロン方式 ( 紙パック不要 )				紙パック方式	
吸込仕事率	650W ~ 約80W	640W ~ 約80W	630W ~ 約80W	620W ~ 約80W	670W ~ 約80W	660W ~ 約80W
消費電力	1,000 ~ 約300W				1,000 ~ 約300W	
本体寸法	330 × 255 × 219mm ( 長さ × 幅 × 高さ )				313 × 266 × 224mm ( 長さ × 幅 × 高さ )	
本体質量	3.7kg	3.6kg	3.5kg	3.5kg	3.7kg	3.6kg
パワー持続構造	3連ブルッとエンジン		ブルッとエンジン		3面ブルッとエンジン	
吸口 ( ヘッド )	[ からまん ] ワイド スーパー自走ヘッド		[ からまん ] パワフル快走ヘッド	パワフル タービンヘッド	[ からまん ] ワイド スーパー自走ヘッド	[ からまん ] パワフル快走ヘッド
消臭触媒/ アレル物質対応	ナノプラチナ他/ スーパーアレルオフ他		ナノチタン/ アレルオフ他		ナノプラチナ他/ スーパーアレルオフ他	ナノチタン/ アレルオフ他
本体色	レッド ( R ) ブラック ( K )	シルバー ( S )	グレー ( H ) ブルー ( A )	ブルー ( A )	シルバー ( S )	ブルー ( A )

## 取り扱い事業部・照会先

日立アプライアンス株式会社 家電事業企画本部 事業企画部

〒105 - 8410 東京都港区西新橋二丁目15番12号 ( 日立愛宕別館 )

電話 / ( 03 ) 3502 - 2111 ( 代表 ) [ 担当 : 小川 ]

## お客様からの問い合わせ先

お客様相談センター 電話 / 0120 - 3121 - 11

## クリーナーホームページ

<http://kadenfan.hitachi.co.jp/clean/>

以上

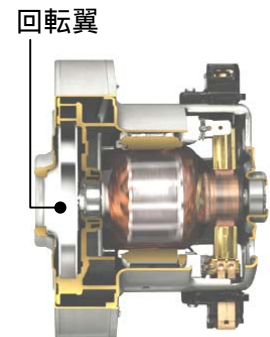
(添付資料)

## 【新サイクロン方式クリーナー「パワースター」(CV-SK20・SK10・SK9・SK8)の主な特長】

### 1. 業界最高の吸込仕事率(\*1) 650W を実現 (CV-SK20)

掃除機の心臓部であるファンモーター(電動送風機:図1)は、45,000回転/分の高速回転により、時速約 540km の高速風を発生させ、強力な吸引力を生み出します。流体解析に基づいた新形状の回転翼を採用することで効率良く空気を流し、極限まで送風性能を向上させました。

また、「新サイクロン方式」の採用や、製品各部の空気流路の最適化設計により、徹底的な低損失化をはかることで、サイクロン方式で業界最高の吸込仕事率 650W を実現しました。



[図1 ファンモーター]

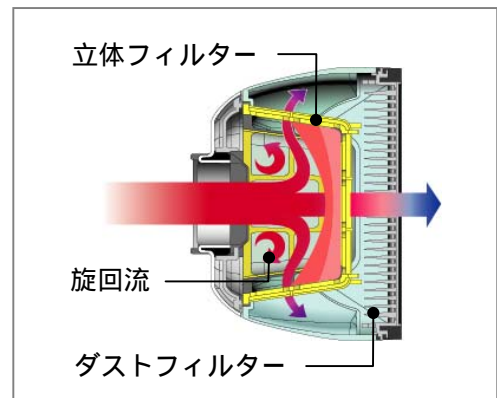
(\*1) 2006年6月28日現在。サイクロン方式の一般家庭用床移動型クリーナーにおいて。

立体フィルター内部にティッシュペーパーをセットして使用した場合、吸込仕事率は10W程度下がります。

### 2. 低損失で、ごみ捨てが簡単、さらにパワーが長持ちする「新サイクロン方式」

パワーの損失を抑え、高速ファンモーターのパワーを活かしきる「スムーズ吸引」

新開発のサイクロン方式は、ダストケース(集じん室)内に設けた、大面積の「立体フィルター」と、新素材(\*2)を採用した後面のダストフィルターが、パワーの損失を抑えてスムーズに吸引します。この吸引風がダストケース内で旋回流を発生させ、ごみと空気を強力に分離します(図2)。また、ごみを強力にプレスすることで、ごみ捨て時にほこりの舞い上がりを防ぐとともに、集じん量を約30%(\*3)アップしました。

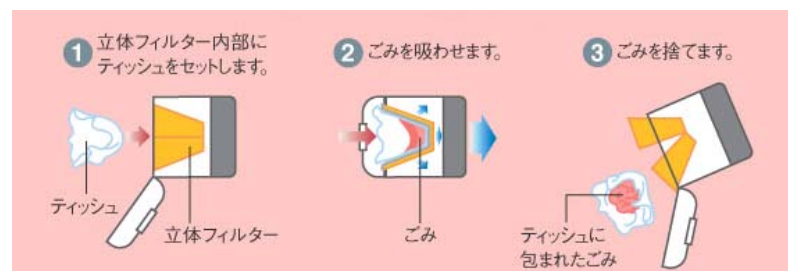


[図2 新サイクロン方式]

ごみが飛び出し、清潔に捨てられる「ごみダッシュ」



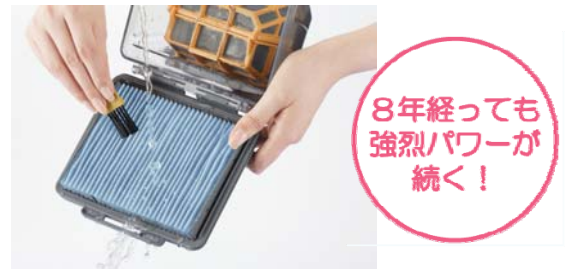
立体フィルターに集めたごみが、ワンタッチで飛び出す、日立独自の新方式です。プレスしたごみを簡単に捨てられます。また、市販のティッシュペーパーを立体フィルター内部にセットして使うと、ティッシュペーパーがごみを包み込むので、さらに清潔にごみを捨てることができます(図3)。



[図3 ごみダッシュ]

### 8年たっても強力パワーが続く「洗える HEPA クリーンダストフィルター」

ダストケースの内部に、ちり離れ性、耐久性に優れた新素材のダストフィルターを採用しました。耐久性に優れているので、付属の「抗菌お手入れブラシ」を使って水洗いすれば、パワーが何度でも復活し、8年たっても強力パワーが続きます（\*4）（図4）。

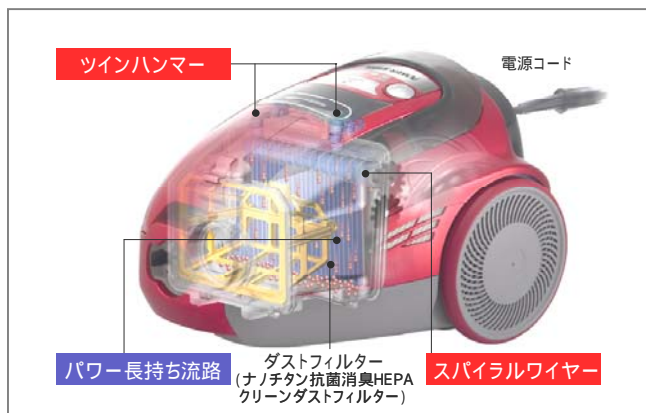


[図4 洗える HEPA クリーンダストフィルター]

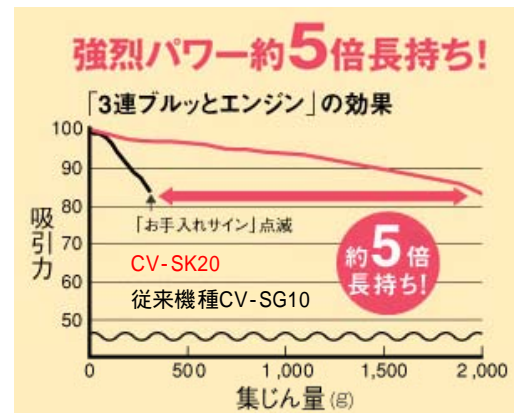
- （\*2） フッ素系多孔質膜。
- （\*3） 当社従来機種 CV-SJ10（2005年モデル）との比較。ティッシュペーパーを装着しない場合の当社試験ごみによる試験結果。結果は条件により異なります。（ティッシュペーパーを使用すると容積が減少するので、集じん容量は減少します。）
- （\*4） 立体フィルター内部に、ティッシュペーパーをセットして使用し、掃除ごとにごみ捨てを行い、ダストフィルターのごみ捨て（1ヶ月に2回）と水洗い（半年に1回）を行った場合。当社試験ごみによる試験結果。結果は条件により異なります。

### 3. 強力パワーが約5倍長持ち（\*5）する「3連ブルツとエンジン」（CV-SK20）

新開発の自動除じん機構「3連ブルツとエンジン」（図5）は、電源コードを引くと、ダストケース（集じん室）後面のダストフィルターを「ツインハンマー」が上からたたき、「スパイラルワイヤー」が後ろから弾くことで振動させます。これにより、掃除のたびにフィルターに付着し、目詰まりの原因となる微細なちりを強力に落とします。ダストケース内に設けた「パワー長持ち流路」の効果とあいまって、強力パワーが約5倍長持ち（図6）します。



[図5 3連ブルツとエンジン]



[図6 3連ブルツとエンジンの効果]

- （\*5） 当社コード式自動除じん機構未採用従来機種 CV-SG10（2003年モデル）との比較。当社試験ごみによる試験結果。初期の吸引力（吸込風量）を100とした場合。CV-SK20は掃除ごとのごみ捨てを行って（掃除ごとのコード式自動除じんを含む）使用した場合の吸引力を測定した結果。CV-SG10は「ごみすてライン」までごみを吸込んだ後、ごみを捨てた試験結果。結果は条件により異なります。

### 4. 回転ブラシに糸くずや髪の毛が絡みにくく（\*6）、手入れも容易な吸口（パワーヘッド）

からみを抑える「からまん機能」（CV-SK20・SK10・SK9）新開発の「からまんガイド」の効果で、糸くずや髪の毛、ペットの毛などが回転ブラシに絡みつくのを抑え、しっかり吸い込みます（図7）。



[図7 からまん機能]

手入れが楽な「ワンタッチ着脱回転ブラシ」

レバーを開くとブラシホルダーが外れて、回転ブラシを

簡単に取り外しできます。さらに回転ブラシには「ナノチタン」触媒を採用し、付着したにおいも消臭します(図8)。

掃除が楽な「ワイドスーパー自走」(CV-SK20・SK10)幅 280 mm と幅広く、じゅうたんの上でも操作が軽い「ワイドスーパー自走」機能(CV-SK20・SK10)や、壁際のごみを効果的に取る「きわびたスイングシャッター」(CV-SK20・SK10・SK9)も、引き続き採用しています。



[図8 回転ブラシの着脱構造]

(\*6) 長さ約 20 cm 程度の糸くずや髪の毛、ペットの毛に対しての測定結果。糸くずや髪の毛の長さ、ペットの種類など条件によっては、絡む場合もあります。

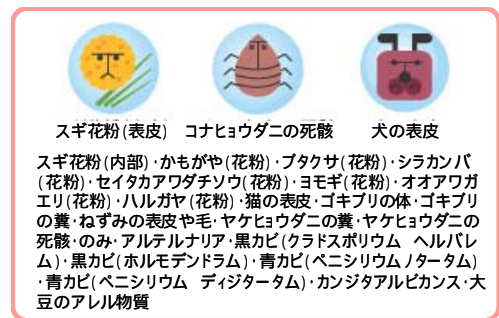
## 5. 「ナノテク・スーパーアレルオフ衛生(除菌(\*7)・消臭)システム」で清潔・衛生排気

「ナノプラチナ」の採用で捕集したにおい(\*8)の消臭効果約3倍(\*9)(CV-SK20・SK10)

ダストケース内のフィルターに「ナノチタン」触媒を塗布するとともに、ダストケース内側に、「ナノチタン」触媒に加え、新たに「ナノプラチナ」触媒を塗布しました。「ナノ波長LED」との相乗効果で、捕集したペットなどのにおいの消臭効果を約3倍高めました。

業界で初めて(\*10)捕集した25種類のアレル物質(ダニ・スギ花粉など)の活動を抑制(CV-SK20・SK10)

排気フィルターに含ませた人工酵素の働きを強化した、「スーパーアレルオフ」により、捕集したダニ、スギ花粉、犬・猫の皮脂など25種類(図9)のアレル物質の活動をしっかりと抑制します。



[図9 25種類のアレル物質]

(\*7) 試験依頼先:(財)北里環境科学センター 試験方法:菌を含む気流の除菌 除菌の方法:ろ過方式

(\*8) アンモニア臭など。すべてのにおいが消臭できるわけではありません。

(\*9) ダストケース内の消臭効果。当社ナノプラチナ、ナノチタン未採用従来機種 CV-SH10(2004年モデル)のダストケースとの比較。結果は条件により異なります。

(\*10) 2006年6月28日現在。サイクロン方式の一般家庭用床移動型クリーナーにおいて。

## 6. 環境への配慮

省資源化として、製品の軽量化、包装用発泡スチロールの廃止などにより、CO<sub>2</sub>の排出量を約9%削減(\*10)しました。また、ダストケースのすべてのフィルターを水洗い可能にすることで、長寿命化しました。さらに、電子基板に無鉛はんだを使用するなど、EUのRoHS(\*11)指令に対応しており、J-Moss(\*12)に基づいてグリーンマークを表示しています。

(\*10) CV-SK20と、当社従来機種 CV-WD20(2000年モデル)との比較。

(\*11) Restriction of the Use of Certain Hazardous Substances in Electrical and Electronic Equipment の略。欧州連合(EU)域内で取り扱う電気・電子機器製品を対象に実施する有害物質規制のこと。2006年7月以降、鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル)の6物質の使用が制限されます。

(\*12) 日本工業規格(JIS C 0950:2005)「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法」。

以上

## 【紙パック方式クリーナー「パワースター」(CV-PK10・PK9)の主な特長】

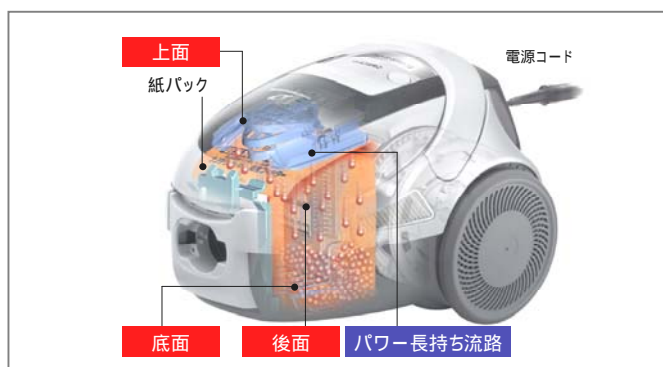
### 1. 業界最高の吸込仕事率(\*1)670Wを実現(CV-PK10)

新形状の回転翼を採用した、高速回転型のファンモーターと、製品各部の空気流路の最適化設計により、業界最高の吸込仕事率670Wを実現しました。

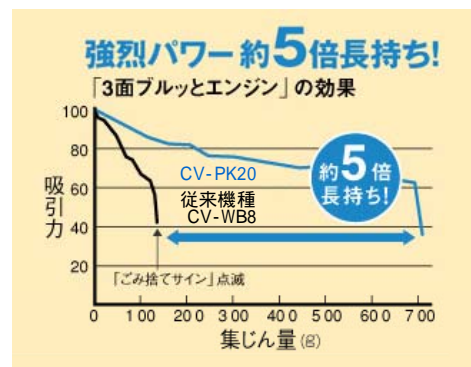
(\*1) 2006年6月28日現在。一般家庭用床移動型クリーナーにおいて。

### 2. 強力パワーが約5倍(\*2)長持ちする「3面ブルッとエンジン」

新開発の自動除じん機構「3面ブルッとエンジン」は、電源コードを引くと上面、後面、底面の3か所から同時に紙パックを振動させます。掃除のたびに、内側に付着した微細なちりを自動で落とし、目詰まりを抑えます(図1)。本体上部に設けた「パワー長持ち流路」の効果とあいまって、強力パワーが約5倍長持ちします(図2)。また、ごみがたくさん吸えるので、紙パックも長持ちします。



【図1 3面ブルッとエンジン】



【図2 3面ブルッとエンジンの効果】

(\*2) 当社従来機種 CV-WB8 (1999年モデル)との比較。当社試験ごみによる試験結果。初期の吸引力(吸込風量)を100とした場合。CV-PKシリーズは、掃除ごとにコード式除じんを行い、吸引力を測定した結果。結果は条件により異なります。

### 3. 「ナノテク・スーパーアレルオフ衛生(除菌(\*3)・消臭)システム」で清潔・衛生排気

本体上面のフィルターに、「ナノチタン」触媒に加え、新たに「ナノプラチナ」触媒を塗布しました。「ナノ波長LED」(図3)「ナノテク(プレミアム)衛生フィルター」GP-200Fとの相乗効果で、捕集したペットなどのおい(\*4)の消臭効果を約5倍(\*5)高めました。また、CV-PK10は、捕集した25種類のアレル物質(ダニ、スギ花粉など)の活動を抑制します。



【図3 ナノ波長LED】

(\*3) 試験依頼先:(財)北里環境科学センター 試験方法:菌を含む気流の除菌 除菌の方法:ろ過方式

(\*4) アンモニア臭など。すべてのにおいが消臭できるわけではありません。

(\*5) 当社ナノチタン未採用従来機種 CV-PG9 (2003年モデル)で、GP-110Fを使用した場合との比較。集じん室内部の消臭効果。結果は条件により異なります。

### 4. 「からまん機能」や「ワンタッチ着脱回転ブラシ」など、手入れが容易な吸口(パワーヘッド)

### 5. 環境への配慮

省資源化や環境影響物質の使用削減など、CV-SKシリーズと同様の対応を行っています。

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---